

平成23年度麻布大学群馬県同窓会通常総会

平成23年5月27日に群馬県渋川市（伊香保町）で、群馬県支部の平成23年度通常総会が開催されました。当日は、会員のうち21名が出席し、前年度の事業報告及び収支決算報告、本年の事業計画、予算案及び役員改選等が慎重審議されました。審議の中で、本県の同窓会員数について意見交換がなされ、「今後、支部会員を現在の91名から100名の大台を目指して加入推進に取り組んでいくべき」との提案がありました。

総会に続いて、大学からお招きした獣医学部長の浅利先生から、「大学情勢報告」として、大学の近況や同窓会からの要望事項に対する取り組み等について種々お話しいただきました。その中で「獣医学科においては、懸案であったいわゆる同窓会枠について積極的に取り組み、できるだけ早期実現を図りたい。」との力強いお話しが印象的でした。

総会終了後に懇親会が開催されました。開宴に先立ち、恒例の集合写真撮影を行い、開宴後は、出席者一人ひとりから近況やら大学時代の昔話やら・・・を順番にお話し頂きました。今回の出席者21名は、昭和25年(1950年)卒を筆頭に平成18年(2006年)卒までの面々でした。半世紀以上の時間の隔たりがあるわけですが、時間を超えて同じ大学で生活した者として話に共感でき、これが大学の伝統なのかと改めて感じました。

恩師浅利先生を交え、先輩・後輩の皆様と深夜まで懇親を深めた一日でした。

群馬県支部事務局 中村広文
(昭和56年卒業)

